

## 第23回日本ボッチャ選手権大会 東日本ブロック予選会 実施要項

お申し込みの前に、①【重要事項】、②「第23回日本ボッチャ選手権大会予選会における新型コロナウイルス感染症対策について」および③【別紙】を必ずお読みいただき、ご確認ご了承の上お申し込みをお願いします。

### 【重要事項】

- (1) 今大会は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、無観客で開催します。  
会場に入場できる大会参加者は、選手一人当たり2名まで（競技アシスタント、介助者）とします。  
コーチは、所属団体ごとに2名までとします。それ以外の人は入館できませんので、予めご了承ください。
- (2) **抗原検査**について
- ① 選手、競技アシスタント、介助者、コーチは、**抗原検査**を受けなければいけません。
  - ② 選手、競技アシスタントの検査費用は、主催者で負担します。
  - ③ 介助者、コーチ2名分の検査費用は、自己負担となります。
  - ④ **抗原検査キット**は、主催者で準備します。
  - ⑤ **抗原検査キット**は、大会前にまとめて選手へお送りします。
  - ⑥ 6月18日(金)、自宅を出発前に検査をしてください。  
18日に大会受付が済んでいない方のみ、6月19日の出発前に検査をしてください。
  - ⑦ 検査結果が陰性の場合のみ、参加が可能となります。受付には、陰性の結果が出たキットをジップロックなどに入れて、密閉した状態で持参してください。  
万が一、陽性反応が出た場合は、大会には出場ができません。その場合は速やかに、大会本部にご連絡ください。(080-1478-7090)  
なお、棄権となった場合の参加費の返金はありません。
- (3) その他
- 第21回日本ボッチャ選手権において、下記の成績を収めた者は、第23回日本ボッチャ選手権本大会への出場資格があります。
- 【BC1】1位～4位 【BC2】1位～8位 【BC3】1位～8位 【BC4】1位～4位

### 1 目的

- ①ボッチャの競技力向上と普及・振興や、重度障がい者の競技スポーツへの志向意欲をより高めるとともに、広く社会参加の促進に資することを目的とする。
  - ②2022年1月に予定する第23回日本ボッチャ選手権大会の選手選考を図ることを目的とする。
- 2 名称 第23回日本ボッチャ選手権大会 東日本ブロック予選会
- 3 主催 一般社団法人日本ボッチャ協会
- 4 後援（予定）  
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、  
公益社団法人日本理学療法士協会、福島県、福島市、白河市、公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会、福島県障がい者スポーツ指導者協議会
- 5 協賛（予定）  
株式会社こうゆう  
株式会社CAC Holdings、株式会社アポワテック、株式会社ゴールドウイン、トヨタ自動車株式会社

株式会社明治、株式会社花王、日本電気株式会社、株式会社立飛ホールディングス  
ヤマハ株式会社、フジコーワ工業株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、  
アクサダイレクト生命保険株式会社、株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネス  
酒井医療株式会社、東武不動産株式会社、西尾レントオール株式会社

6 協力（予定） 福島県ボッチャ協会

## 7 競技会場

### 競技会場

福島トヨタ クラウンアリーナ  
（福島市国体記念体育館）

住所：〒960-8166

福島県福島市仁井田字西下川原 41-1

TEL：024-539-5500

<https://www.sportspc.jp>



## 8 日時及び日程（予定）

6月18日（金）

17:00～ 体温チェック  
受付・公式練習（クラス別に行います）

20:00 公式練習終了

6月19日（土）

9:15～ 18日に受付が済んでいない者のみ受付

10:00～ 開会式

10:30～ 競技開始

19:00 1日目競技終了

6月20日（日）

9:30～ 競技開始

15:00～ 閉会式

## 9 競技について

(1) 競技種目 クラス別個人戦（BC1、BC2、BC3、BC4）

(2) 競技規則 「日本ボッチャ協会競技規則2017-2020 v.2」を適用する。

※ マイボールについては、ルール内の規則に準ずる。

## 10 参加資格

**※クラス分け未実施者は事前にクラス分けを受けることが必要。**

(1) 一般社団法人日本ボッチャ協会に選手として登録している会員であり、登録居住地为東日本ブロックに属する者。

《東日本ブロック対象者》

北海道・東北地区：北海道、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県、福島県

関東地区：東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県

北信越地区：石川県、富山県、福井県、新潟県、長野県

(2) 身体障害者手帳を所持している、脳性麻痺者およびクラス分けに該当する者。

(3) 2021年4月1日現在で13歳以上の者。

(4) 大会競技日程2日間を通して競技に参加できる者。

(5) 本大会への参加意思のある者。

## 11 参加費、抗原検査キット代

### 【参加費（傷害保険料を含む）】

(1) 選手：参加費 3,000 円（但し、選手については、非会員は協会登録料が必要。）

### 【抗原検査キット代】※今大会では、抗原検査を受けることを義務付けます。

(1) 選手・競技アシスタント：抗原検査キット代は、主催者で負担します。

(2) 介助者・コーチ：抗原検査キット代は自己負担。 1名 4,000 円

※参加申し込みの際には、人数分の検査キット費用を決裁してください。

※お弁当を希望する方は、合わせて支払うこと。（1 個 700 円）

## 12 申し込み方法

協会ホームページより、**各所属団体の代表会員がマイページより一括して行うこと。**

(1) 申込フォームに必要事項を記入して申し込みを行うこと。

(2) 事務局へ直接メールや郵送、ファックスでの申し込みは受け付けていない。

(3) 昨年度会員の方も、**大会出場までに今年度会員登録の更新をしていないと参加ができない**ので注意すること。

<申込手順>協会公式ホームページより申し込む。

① TOP ページのログインから**代表会員**が「マイページ」より申し込みを行う。

② 「大会参加受付」をクリックする



③ 団体内の内、大会参加申し込みをする選手にチェックをいれる。

**※ 団体内の東日本ブロック予選会参加希望者全員の申し込みを行ってください！**

**※ コーチ、介助者の氏名を記入してください。**

**※ 抗原検査キット費用は、介助者とコーチの分の合計を記載してください。**

**人数×4,000 円となります。(例) 介助者+コーチの場合は、2人×4,000 円=8,000 円**

**※ お弁当の希望がある場合は、日ごとに個数を入れてください。**

④ 大会参加費決裁画面にいくので、決済方法を選択する。

➡ 申し込み、決済完了！

**※参加費およびお弁当代（希望者のみ）、抗原検査キット代のみ決済であり、会員登録は別に行う必要がある**ので、注意すること。

(4) 参加申込完了後、受付完了メールが自動配信される。受付完了メールは、所属団体の代表者へ送られる。改めて、参加決定通知は送付しないので、受付完了メールを保存しておくこと。

(受付完了メールの再送はできない。)

(5) 大会当日受付時に、参加申し込みをした際に届いた「日本ボッチャ協会 大会参加申込完了のお知らせ」（受付完了メール）を印刷して提示するか、メール画面を提示すること。

**※代表会員は、受付完了メールを選手に転送するか、印刷して渡しておくこと。**

なお、申し込み後1週間経っても受付完了メールが届かない場合は、メールにて一般社団法人日本ボッチャ協会事務局（E-mail [jimukyoku@japan-boccia.net](mailto:jimukyoku@japan-boccia.net)）に連絡をすること。

### 13 申込期間

**2021年5月7日（金）10時 から 5月18日（火）18時まで ※期日厳守**

**※10日程度しかないのので、申し込み漏れが無い様に気を付けること。**

### 14 本大会出場者選考について

- (1) 各クラス成績上位者が本大会出場権を得る。  
予選会より本大会出場となる人数は以下の通りとする。エントリー状況により人数の変更もある。  
【BC1】 4名      【BC2】 4名      【BC3】 4名      【BC4】 2名
- (2) 成績上位者で本大会出場権を放棄する場合、予選会の次点の選手に出場権が繰り越される。
- (3) 本大会出場の権利を有する者が、特段の事情がないままに本大会出場を放棄することのないよう、選手の所属する地区あるいは所属団体は、適切に対応すること。

### 15 その他

- (1) 今大会は本大会出場権を獲得するための予選会のため、表彰は行わない。
- (2) 予選会に参加希望をする者の中で、クラス分け未実施者は、事前にクラス分けを受ける必要がある。
- (3) 宿泊については、各自で手配すること。
- (4) 大会プログラム、ゼッケンは、大会受付にて配布する。
- (5) 参加申込完了後、やむを得ない事情により出場を辞退する場合は、大会1週間前までに一般社団法人日本ボッチャ協会事務局に連絡すること。但し、一度納金された参加費は、いかなる理由があっても返金しない。
- (6) 受付時間には遅れないよう集合すること。事情により遅刻が想定される場合は、受付時間終了前に連絡を入れること。（080-1478-7090）
- (7) 参加人数によって対戦方法は調整される。対戦については公式練習日の17時に会場掲示板及び、協会ホームページ、Facebookに公表する。
- (8) 参加者は各自の責任において、あらかじめ「かかりつけ医」等の診断を受けるなど、大会参加時の健康管理に留意すること。なお、大会当日体調の悪い選手は、協会医事担当者の指示のもとTDの判断により競技への出場を中止させる場合もある。
- (9) 主催者において参加者を被保険者とした普通傷害保険（レクリエーション保険）に加入する。会場では、応急処置のみしか行えないので、予め了承参加すること。
- (10) 競技アシスタントおよび、生活における介助が必要な参加者は、参加者あるいは所属団体で対応すること。
- (11) アリーナ内は土足禁止。必ず、室内用のシューズを準備すること。
- (12) アリーナ内は飲食禁止。熱中症予防のための飲料は、水筒またはペットボトルなど蓋のできるものを準備すること。コップや缶など、蓋が出来ないものは持ち込み禁止となるので、注意すること。
- (13) 写真等の使用について  
競技結果や大会中撮影する写真等は、当協会ホームページ等に掲載する場合及び、障がい者のスポーツに関する広報用として使用する場合がある。また大会当日、報道機関が取材を行い、写真、映像がテレビ・新聞等で報道されることがあるので承知の上参加すること。  
なお、撮影に際しては大会運営スタッフの立会いのもと、競技の妨げとならないよう留意する。

#### (14) 競技用具等の送付について

事前に競技用具等を会場へ送付する場合は、下記へ **6月18日(金)** 9時から17時までの 日時指定(厳守) で発送のこと。

- 【送付先】 福島トヨタ クラウンアリーナ (福島市国体記念体育館)  
住所：〒960-8166 福島県福島市仁井田字西下川原 41-1
- 【TEL】 024-539-5500
- 【宛 名】 第23回日本ボッチャ選手権大会 実行委員会  
一般社団法人日本ボッチャ協会 三浦 宛

### 第23回日本ボッチャ選手権大会予選会における新型コロナウイルス感染症対策について

#### □ 大会前

- (1) 大会2週間前より、体調管理チェックシートへ記入をお願いします。大会に参加するすべての者が対象者です。体調管理チェックシートは、ホームページからダウンロードをしてください。金曜日の大会受付時に提出をお願いします。  
平熱が高い方(37.5度を超える平熱)は、備考欄にその旨ご記入をお願いします。
- (2) 大会受付の日に、自宅を出発前に抗原検査を自宅で行ってください。陽性反応が出た場合は棄権となります。陰性反応が出たキットを、ジップロックなどの密閉したまま検査結果を確認できるような状態で持参し、大会受付で提示してください。忘れた場合は大会に参加できませんので、ご注意ください。

#### □ 大会期間中

- (1) 会場に入場できる大会参加者は、選手一人当たり2名まで(コーチ、競技アシスタントまたは、介助者)とします。
- (2) すべての参加者は、大会中常にマスク着用をお願いします。ただし、選手については、常時マスクまたは、フェイスシールドを使用することを原則としますが、障害上着用が難しい場合は、この限りではありません。(大会受付時に、その旨申し出てください。)マスクを着用しない者は、飛沫防止に配慮してください。
- (3) 朝入館した後は、ご帰宅まで原則退館できません。途中で退館した場合は、再度入館できませんので、ご注意ください。昼食等は、入館前に準備をしてきてください。

#### 1. ウォーミングアップ時

- (1) 受付担当者は、飛沫防止用ゴーグルとマスクを着用する。
- (2) ウォーミングアップ時に選手に帯同できる人数を制限する。  
各クラス、選手1名につき 1コーチ 1競技アシスタントまでとする。
- (3) 受付の前には、手指消毒をすること。
- (4) 選手は、ウォーミングアップ(オンコート)中はマスクを着用しなくてもよいが、常時マスクまたは、フェイスシールドを使用することを推奨する。
- (5) コーチ、競技アシスタントは、常時マスクを着用すること。
- (6) ウォーミングアップ後、マスクを外していた選手はただちにマスクまたは、フェイスシールドを着用しなければならない。

## 2. コールルーム

- (1) 受付担当者は、飛沫防止用ゴーグルとマスクを着用する。
- (2) コールルームに帯同できる者は、以下の通りとする。
  - ・ BC1 選手1名につき、1コーチ 1競技アシスタント
  - ・ BC2 選手1名につき、1コーチ
  - ・ BC3 選手1名につき、1コーチ 1競技アシスタント
  - ・ BC4 選手1名につき、1コーチ フットプレーヤーのみ1競技アシスタント。
- (3) 待機する際には、設置されたフットマークに従って整列し、ディスタンスに配慮すること。
- (4) コールルーム受付前には、手指消毒をすること。
- (5) コールルーム入り口には消毒用フロアマットを設置するので、必ずその上を通過すること。
- (6) 全ての参加者は、コールルームに入る前に検温を実施する。
  - ① 体温が37.5℃を超えるものは、再度検温を実施する。
  - ② 2度の検温で発熱が認められた者は、以後競技への参加はできない。試合は棄権となり、大会医事担当者の指示のもと、適切に隔離される。
- (7) コールルーム内では可能な限り会話を避け、静かに過ぐす。
  - ① 対戦相手との会話は避ける。
  - ② コーチによる指導や戦術確認以外は可能な限り会話をしない。
  - ③ 審判との試合中の確認事項以外のコミュニケーションは控える。
  - ④ 対戦者同士のボールチェックをする場合は、審判の指示に従い各自で行うこと。  
ボール確認の前後には、ボールに触れる者の手指を消毒すること。
- (8) 上記事項について、承諾しない選手、コーチ、競技アシスタントはコールルームの入室を禁止する。

## 3. 試合時

- (1) コートは、毎試合終了後にモップ掛けを行う。
- (2) 入場時は、審判、線審、計時、選手及び競技アシスタントは必ずマスクを着用すること。
- (3) 選手は、試合中はマスクを着用しなくてもよいが、常時マスクまたは、フェイスシールドを使用することを推奨する。
- (4) 競技アシスタントは試合中もマスクを着用すること。
- (5) 審判は可能な限り選手や選手の競技用具に触れないようにし、以下のような対応を行う。
  - ① 各コートにボールパーソンを配置し、エンド後のボールの回収を行う。
  - ② 競技アシスタントがいる選手については、競技アシスタントがエンド後のボールの回収、エンド開始時のジャックの受け渡しを行う。
- (6) 試合終了後、マスクを外していた選手はただちにマスクまたは、フェイスシールドを着用しなければならない。
- (7) 試合承認サインは、審判が示すスコアシート (iPad) を選手が確認し承諾後、審判が承認ボタンを押す。

## 4. 観戦について

- (1) 今大会は無観客で開催する。抗体検査を受けた選手、競技アシスタント、介助者を含む大会関係者以外は入館できない。
- (2) 試合を観戦する場合は、大声での声援は控えること。
- (3) 密集して観戦することがないよう、ディスタンスに配慮すること。

## 5. 大会期間中の生活について

### (1) 体調管理シートの提出

朝夕検温をして体調管理シートに記入し、毎日受付に提出すること。(体温計は各自で準備のこと)  
忘れた場合は入館できない。

### (2) 行動の制限

- ① 会食の禁止 (弁当などを会場、宿泊先自室での食事のみとし、5人以上での会食は禁止とする)
- ② 移動の制限 (会場～宿泊先のみ移動とし、目的外の立ち寄り禁止とする)

## □ 陽性者が判明した時の対応

- (1) 体調不良や発熱者が発生した場合、大会医事担当者の指示のもと対象者は適切に隔離される。
- (2) 開催自治体の保健所へ連絡をし、保健所の指示に従ってその後の対応を行う。
- (3) 対象者と同じチーム内の選手、対象者の競技アシスタント、介助者は、濃厚接触者となる可能性がある。濃厚接触者と判断された場合は、適切に隔離される。保健所へ連絡をし、その後の対応は保健所の指示に従う。
- (4) 濃厚接触者と判断された選手は、対象者と同じく以後の試合には参加することはできない。
- (5) 陽性者が発生した場合、以後の大会実施については、保健所や大会医事担当者の意見をもとに大会本部が判断し、適切に対応する。

## 【別紙】

★ 新型コロナウイルス感染予防と流行拡大防止のため、以下をよくお読みいただいた上で、ご参加をお願いいたします。

- 選手が、以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。
  - (1) 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (3) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 大会は無観客で開催します。応援の方は入館できません。  
選手、競技アシスタント、介助者、コーチ以外は入館できませんので、ご注意ください。
- 大会2週間前より、体調管理チェックシートへの記入をお願いします。大会受付で提出してください。
- 大会期間中も、毎朝体温を計測し、体調管理シートに記入の上、来館時受付で提出してください。
- 入館時およびコールドルーム前でもサーモグラフィカメラ、体温計による体温測定を実施し、発熱症状が認められた方は入場をお断りさせていただきます。競技は棄権となりますので、予めご了承ください。また、その際の参加費の返金はありませんので、合わせてご了承ください。
- 参加者全員、マスクの着用をお願いします。ただし、選手については、常時マスクまたは、フェイスシールドを使用することを原則としますが、障害上着用が難しい場合は、この限りではありません。  
(大会受付時に、その旨申し出てください。)マスクを着用しない者は、飛沫防止に配慮してください。
- 会場への往復の移動の際にも、感染対策をとるなど十分にご留意ください。  
大会期間中は、必要以外の他への立ち寄り極力控えてください。宿泊先と会場の往復のみの移動をお願いします。
- 昼食は会場内で食し、朝食および夕食は、宿泊先の各部屋で摂るようにご協力をお願いします。  
また、5名以上の会食は控えてください。
- 大声での声援はご遠慮いただきますようお願いいたします。
- 入館後に退館された場合は、再度入館はできません。予め昼食等は準備の上ご参加ください。
- 体育館に入る前に、手指の消毒、靴の裏の消毒、車椅子のタイヤの消毒にご協力をお願いします。
- 床からボールを拾ったらできるだけ手指を消毒して取り組みましょう。手指消毒の前に顔や目、鼻などを触らないようにしましょう。
- 手指消毒をこまめに実施しましょう。
- 適宜水分補給を実施し、熱中症対策にも注意して取り組みましょう。
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ1mから2m以上）の確保をお願いします。  
(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 会場の換気、必要に応じて床の清掃を行いますので、ご協力をお願いします。
- 感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、指示に従うようお願いいたします。  
従わない場合は、競技への参加を中止させる場合があります。また協会規程に基づき、会員資格が喪失となる場合があります。(懲戒規程 第3条の1 参照)
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、協会に対して速やかに報告をお願いします。事務局アドレス [jimukyoku@japan-boccia.net](mailto:jimukyoku@japan-boccia.net)
- 可能な限り「接触確認アプリ」を事前にインストールしてご参加ください。
- 新型コロナウイルスの詳細につきましては、厚生労働省のホームページをご覧ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)